

2020年2月3日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2020年1月31日（現地時間）に発表した英文ステートメントを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアド・サイエンシズ 新型コロナウイルス（2019-nCoV）への対応について 声明を発表

カリフォルニア州フォスターシティ、2020年1月31日 — ギリアド・サイエンシズ（以下、ギリアド）は、チーフ・メディカル・オフィサーのマーダッド・パーシー（Merdad Parsey, MD, PhD, Chief Medical Officer）からの以下の声明を発表しましたのでお知らせします。

「ギリアドは現在、世界各国の保健当局と密接に連携し、ギリアドが現在開発中のremdesivirの試験的使用を通じて、新型コロナウイルス（2019-nCoV）の集団発生への対応を進めています。ギリアドは、米国食品医薬品局（FDA）、米国疾病管理センター（CDC）、米国保健福祉省（DHHS）、中国の疾病対策予防センター（中国CDC）および国家薬品监督管理局（NMPA）、世界保健機関（WHO）、米国立アレルギー・感染症研究所（NIAID）、ならびに個々の研究者や臨床医と連携して、ギリアドが持つ抗ウイルス剤に関する専門知識と資源を提供し、2019-nCoVと戦う患者さんと地域社会に貢献すべく活動しています。

remdesivirは現在開発中の新薬候補で、世界のいずれの国・地域でも認可・承認されておらず、安全性と有効性はいずれの用途においても確立されていません。2019-nCoVに対するデータのないremdesivirを使用することに対するリスクとベネフィットを評価した治療医らの要請と現地規制当局の支持の元、今回ギリアドは、承認された治療の選択肢がない少人数の2019-nCoV感染患者さんへの緊急治療用としてremdesivirを提供しました。

ギリアドは中国の保健当局と連携し、remdesivirの2019-nCoV患者における安全性と有効性を検討する無作為化比較対照試験の実施に向けて活動しています。また、2019-nCoVの分離株に対するremdesivirの研究も加速させています。

現時点では、remdesivirが2019-nCoVに対して抗ウイルス活性を示すデータは得られていませんが、2019-nCoV以外のコロナウイルスで得られているデータは私たちに希望を与える内容です。remdesivirは、MERSやSARSの原因ウイルスに対して*in vitro*で抗ウイルス活性を示し、動物モデルを用いた*in vivo*試験でも抗ウイルス活性が認められています。MERSとSARSの原因ウイルスはいずれもコロナウイルスで、2019-nCoVと構造が似ています。また、エボラウイルスに感染した患者さんの緊急治療におけるremdesivirの臨床データが、少数例ながら得られています。

ギリアドは、世界各地で生じる重篤で生命を脅かすウイルス感染の集団発生に対して、迅速かつ効果的に対応し、世界の公衆衛生を支援すべく活動しています。」

#### **ギリアド・サイエンシズについて**

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオフーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35か国以上で事業を行っています。ギリアド・サイエンシズ・インクの詳細については [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧ください。ギリアド・サイエンシズ株式会社の詳細については [www.gilead.co.jp](http://www.gilead.co.jp) をご覧ください。

###

ギリアドおよびギリアドのロゴは、ギリアド・サイエンシズ (Gilead Sciences, Inc.) またはその関連会社の登録商標です。